（記載要領）

申請者は以下の要領に従って、法第12条第１項の認定要件を満たすことを示す。

１　事業活動の継続に支障を生じさせる事由

別紙１の該当する事項を記載する。

２　他の中小企業者の経営の承継を行うため、当該承継に不可欠な資産の譲受けを行うものであること

別紙２の該当する事項を記載する。

（別紙１）

事業活動の継続に支障を生じさせる事由

１　該当事由

以下のいずれかの事由について、当該事由に該当する旨を記載した上、提出書類として記載されている書類を添付する。

⑴　役員又は親族の中から経営を承継しようとする者を確保することが困難であること

（提出書類）

記入、記名押印済みの別添様式

別添様式に親族として記載された者と中小企業者（法人の場合はその代表者）との親族関係を示す全ての戸籍謄本

⑵　健康状態、年齢その他の事情により、継続的かつ安定的に経営を行うことが困難であること

（提出書類）

中小企業者（法人の場合はその代表者）の健康状態、年齢その他の事情を示す書面

２　１に記載した事由により生じる事業活動の継続の支障

（別紙１・別添）

私､[他の中小企業者（法人の場合はその代表者）名]は、下表左欄に掲げる者について、後継者候補とすることを検討しましたが、いずれもそれぞれ右欄に掲げる理由により、後継者とすることが困難です。

年　　月　　日

[事業者名]

[(法人の場合）代表者の肩書・氏名]　　印

	氏名	役職・続柄	後継者候補とすることが困難な理由
役員			